

# 北海道議会時報

第31巻第9・10号



北海道議会事務局

北海道議会時報第31巻第9・10号(昭和54年)

(表紙写真説明)

## ヤマモミジ

日本各地に分布するカエデ科の落葉高木。イロハモミジの変種で、葉は7~9個に裂け、秋に紅葉する。材は内装家具に用いられ、緑化樹に適する。

(写真提供 一道生活環境部環境影響審査課  
村野 紀雄氏)

委員会の動き

議会運営委員会	1
常任委員会	2
特別委員会	8
総合開発調査特別委員会	
石炭対策特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
公害対策特別委員会	
石油緊急対策特別委員会	

会          合

全国都道府県議会議長会	11
北海道東北6県議会議長会	11
北海道人ブラジル移住60周年及び在伯 北海道協会創立40周年記念式典並びに 日本人ペルー移住80周年記念式典	12
北方圏環境会議	12

資          料

第35回衆議院議員総選挙結果	13
----------------	----

8月・9月のメモ

# 議 会 日 誌

## ▶ 8月

- 1日(水) 農地開発、水産、企業会計決算特別各委員会
- 4日(土) 文教林務委員会
- 6日(月) 総務、厚生、商工労働、農務、建設、公害対策特別、企業会計決算特別各委員会
- 21日(火) 石炭対策特別、企業会計決算特別各委員会
- 22日(水) 石油緊急対策特別委員会
- 24日(金) 企業会計決算特別委員会
- 28日(火) 企業会計決算特別委員会
- 29日(水) 企業会計決算特別委員会
- 31日(金) 企業会計決算特別委員会

## ▶ 9月

- 1日(土) 総務、厚生、商工労働、建設、農地開発、水産各委員会
- 3日(月) 農務、文教林務各委員会
- 21日(金) 議会運営委員会
- 28日(金) 議会運営、各常任、総合開発調査特別、北方領土対策特別、公害対策特別、石油緊急対策特別各委員会

# 委員会の動き

## 議会運営委員会

○9月21日（金） 午後1時15分、議会運営委員会室において開議、午後1時20分散会

委員長 吉田 政一（自民）

- ① 元道議会議員吉田繁雄氏（石狩支庁管内選出、第19期、第20期）の逝去（8月19日）について報告。
- ② 企業会計決算特別委員会の審査終了について報告し、本件について、招集日当日の本会議において議決する扱いとすることを異議なく決定。
- ③ 第3回定例会の招集期日について、9月29日とすることを了承。会期については、24日間とすることを異議なく決定。
- ④ 総務部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ⑤ 第3回定例会の日程について、次のとおりとすることに決定。なお、今回は通常の日程より休会日が長くなることから、月曜日及び予算特別委員会の各部審査に入る前1日間については、休会としないことを了承。

### ▽ 第3回定例会日程

9月29日 本会議（提案説明、企業決算）

30日～10月10日 休会

10月11日 本会議（代表質問）

12日 同（代表、一般質問）

13日 同（一般質問）

14日 休会

15日 本会議（一般質問）

16日 同（一般質問、予算特別委員会設置）

17日～21日 休会

22日 本会議

- ⑥ 代表質問について、順位は社会、自民、公明、道政の順とすることを異議なく決定。発言時間の使用状況について説明。

○9月28日（金） 午後1時4分、議会運営委員会室において開議、午後2時10分散会

委員長 吉田 政一（自民）

- ① 総務部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ② 議案調査のための休会について、10月1日から10月9日までとすることに決定。
- ③ 代表質問の通告は、10月9日正午までとすることを了承。
- ④ 一般質問の順位について、従来の例により取り進めることを異議なく決定。通告は、10月9日正午までとすることを了承。
- ⑤ 予算特別委員会及び各分科会の構成（各派別分科委員数は調整後報告）、正副委員長の配分について配付の資料のとおり異議なく決定。
- ⑥ 伊藤豪委員（道政）から、予算特別委員会の分科会構成に関し、分科会における質問者数の制限について発言があり、委員長から応答。
- ⑦ 予算特別委員名簿について、10月13日正午まで提出することを了承。設置動議は、道政クラブから提出願うことを了承。
- ⑧ 委員長から、農務委員会において昭和54年産畑作物価格等に関する要望意見書の発議が予定されているので、提出された場合は明日の本会議で議決することをはかり異議なく了承。

# 常任委員会

54

## 総務委員会

○8月6日(月) 午後1時17分、第5委員会室  
において開議、午後1時23分  
散会

委員長 伊藤 知則(自民)

### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した石油類の安定供給の確保と価格抑制に関する要望についての中央折衝の概要並びに過疎地域対策緊急措置法の施行期間延長に関する要望ほか2件についての中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 総務部長から、道職員の不祥事件について報告。

○9月1日(土) 午前11時45分、第5委員会室  
において開議、午後零時30分  
散会

委員長 伊藤 知則(自民)

### 一般議事

- ① 委員長から、地方財政状況調査等のため道内調査の実施については、異議なく決定。派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ② 総務部長から、衆議院議員選挙に係る予算補正について説明。
- ③ 総務部長から、土別市における職員研修費の支給問題について報告。
- ④ 小田原要四蔵委員(社会)から、運輸省の来年度予算要求の中で国鉄運賃に特別運賃を導入することに対する道の考え方、青函トンネルに在来線を開通させることに対する道の考え方、道民生活安定条例に基づき立入り調査をされた業者が公開質問状を出すという動きに対する道の考え方及び離島と本土とのガソリンの価格差に対する道の考え方について質疑があり、開発調整部長、生活環境部長及び総務部長から答弁。
- ⑤ 小野秀夫委員(道政)から、都市部の交通規制と地域商店への影響、零細商店保護のための駐車場の必要性和対策、駐車禁止区域の

見直し、住民の意見反映等について  
質疑及び意見があり、警察本部長及び交通部長から答弁。

### 本日聴取した陳情

伏古3条4丁目交差点の信号機早期設置の件  
伏古地区信号機を求める会 代表

○9月28日(金) 午前10時33分、第5委員会室  
において開議、午前10時43分  
散会

委員長 伊藤 知則(自民)

### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した道内の行財政状況調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 総務部長及び生活環境部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ③ 開発調整部長から、第2回北方圏環境会議の開催状況について報告。
- ④ 総務部長から、道職員の不祥事件について報告。

## 厚生委員会

○8月6日(月) 午後2時12分、第9委員会室  
において開議、午後3時47分  
散会

委員長 宇野 真平(自民)

### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した石油類の安定供給の確保と価格の抑制に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 委員長から、道内及び道外における民生、衛生関係の事情及び施設調査の実施については、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ③ 民生部長から、昭和54年度サハリン州地区墓参の実施について説明。
- ④ 民生部長から、社会福祉法人長沼陽風会等の調査結果及び社会福祉法人育栄会等に係る諸問題について報告の後、  
保格博夫委員(社会)から、長沼陽風会に関し、指導検査の結果、理事会運営のあり方、

職員の出勤停止処分に対する道の指導、食費と寄付金に係る経理内容及び道の指導助言のあり方等

輪島幸雄委員（社会）から、よつば学園に関し、道の指導検査のあり方

山家勇委員（社会）から、社会福祉法人等の事件に対する基本的な対応策、監査実施のあり方及び入所者を考慮した対処方等について

質疑、意見及び要望があり、民生部長から答弁。

- ⑤ 委員長から、ロングライフミルクの常温流通に関し、農務委員会において要望書を関係機関に提出することになった旨を報告の後、

保格博夫委員（社会）から、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令についての基本的な考え方等について

質疑があり、衛生部長から答弁。

○9月1日（土） 午前10時22分、第9委員会室において開議、午前11時55分散会

委員長 宇野 真平（自民）

#### 一般議事

- ① 民生部長から、昭和54年度サハリン州地区莖参の概要について報告。

- ② 民生部長から、社会福祉法人長沼陽風会及び育栄会に係る措置経過について説明の後、輪島幸雄委員（社会）から、社会福祉法人現況報告書の提出状況、保存年限の改正及び指導監督体制のあり方

（関連して、保格博夫委員（社会）から、社会福祉法人現況報告書の未提出件数と保存体制のあり方、長沼陽風会の理事会の実態と今後の対処方針について）

山家勇委員（社会）から、社会福祉法人に対する監査機構の整備について、

質疑、意見及び要望があり、民生部長から答弁。

- ③ 輪島幸雄委員（社会）から、社会福祉法人の指導監督体制の強化、関係文書保存年限の改正、今後の対応策について委員会として措置するよう発言があり、委員長から理事会において協議する旨応答。

- ④ 保格博夫委員（社会）から、社会福祉施設及び医療施設等における石油類の需給状況と対応策、冬期採暖費の特別基準等について質疑があり、民生部長及び衛生部長から答弁。

○9月28日（金） 午後1時54分、第9委員会室において開議、午後2時39分散会

委員長 宇野 真平（自民）

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに輪島幸雄委員（社会）から申し入れのあった社会福祉法人長沼陽風会及び育栄会に関する件について報告の後、民生部長の説明報告を求め、民生部長から、社会福祉法人の現況報告書の保存期限、指導監査体制等について説明。

- ② 委員長から、さきに実施した道内調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。次に道外調査について、11月の委員会終了後に実施することを決定。

- ③ 民生部長及び衛生部長から、第3回定例会提出予定案件について、それぞれ説明。

- ④ 衛生部長から、合板及び合板製家具の試買検査の結果について説明の後、

保格博夫委員（社会）から、合板及び合板製家具から放散されるホルムアルデヒドに関し、ベビータンスの規制状況、移染テストの経過及び今後の対応策等について

質疑、意見及び要望があり、衛生部長から答弁。

- ⑤ 民生部長から社会福祉法人長沼陽風会及び育栄会のその後の経過について説明。

#### 商工労働委員会

○8月6日（月） 午後1時32分、第8委員会室において開議、午後1時51分散会

委員長 池島 信吉（社会）

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した石油類の安定供給の確保と価格の抑制及び積雪寒冷地冬期雇用促進給付金制度の実施期間延長に関する中央折衝の概要について報告書により報告、

異議なく了承。

- ② 商工観光部長から、第5次国内石油及び可燃性天然ガス資源開発5か年計画の概要について説明。

○9月1日(土) 午前10時44分、第8委員会室  
において開議、午前11時31分  
散会  
委員長 池島 信吉(社会)

#### 一般議事

- ① 商工観光部長から、最近における石油の需給動向等について報告の後、  
阿部恵三男委員(自民)から、市町村の石油相談窓口の設置状況と時期の明示について質疑及び要望があり、商工観光部長から答弁。
- ② 商工観光部長から、通産大臣からの原子力発電所の立地推進に関する協力要請文書の内容について説明の後、  
関根建二委員(社会)から、原発立地問題の本委員会における慎重討議方について発言があり、委員長から理事会にはかり協議する旨応答。
- ③ 笹浪幸男委員(自民)から、不況地域に対する公共事業の傾斜配分に関し、知事部局に機構の整備等を要請することの検討について発言があり、委員長から理事会にはかり検討する旨応答。
- ④ 樫林巖委員(社会)から、帯広での軽油の不当な価格に対する監督と値下げ勧告を受けた業者からの公開質問状の対応等について質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。
- ⑤ 委員長から、代替エネルギー等に関する道内調査の実施については、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○9月28日(金) 午前11時1分、第8委員会室  
において開議、午前11時28分  
散会  
委員長 池島 信吉(社会)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した道内における商工労働事情調査の概要について報告書によ

り報告、異議なく了承。

- ② 商工観光部長及び労働部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ③ 商工観光部長から、中小企業振興資金等の融資利率の改定について報告。
- ④ 労働部長から、北海道雇用開発委員会の設置について報告。
- ⑤ 佐々木行雄委員(自民)から、石油類の備蓄、安定供給と価格の安定  
阿部恵三男委員(自民)から、緊急販売店の設置促進について  
質疑及び要望があり、商工観光部長から答弁。

### 農務委員会

○8月6日(月) 午後2時23分、第7委員会室  
において開議、午後3時45分  
散会  
委員長 武部 勤(自民)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した石油類の安定供給の確保と価格の抑制に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 委員長から、ロングライフミルクの常温流通に関する要望書の発議については、  
神本三也委員(社会)から、LL牛乳の流通について調査、意見聴取による時期の判断方  
岡本栄太郎委員(社会)から、LL牛乳の流通について牛乳消費拡大の効果と問題点解決の必要性について  
発言があり、委員長から本件の取り扱いに関する説明の後、理事会において協議のため、午後2時30分休憩、午後2時45分再開し、農務部長から参考意見を聴取の後、本件の発議を決定した。
- ③ 委員長から、ロングライフミルクの常温流通に関する要望及び昭和55年度農業関係国費予算の要望に関する中央折衝の実施については、異議なく決定。実施時期、派遣委員等は、委員長に一任することとした。
- ④ 農務部長から、農作物の生育状況と農作業の進捗状況について報告。

- ⑤ 農務部長から、生乳需給調整対策と本道に対する助成額の配分について報告の後、岡本栄太郎委員（社会）から、生乳需給調整対策の具体的内容、事業推進における問題点等について質疑及び要望があり、農務部長から答弁。
- ⑥ 岡本栄太郎委員（社会）から、てん菜生産奨励金に代る要求内容、てん菜の安定的な生産拡大と生産振興に対する積極策について意見及び要望があり、農務部長から答弁。

#### 本日聴取した陳情

当面する米穀対策について

北海道農民連盟 書記長

○9月3日（月） 午後1時37分、第7委員会室において開議、午後3時40分散会  
委員長 武部 勤（自民）

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施したロングライフミルクの常温流通に関する要望及び昭和55年度農業関係国費予算の要望に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 委員長から、道内農業事情調査の実施についてははかり、異議なく決定。実施時期は、9月4日から5日までの2日間とし、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ③ 農務部長から、昭和55年度農業関係国費予算要求主要事項の概要について説明の後、湯田倉治委員（道政）から、広域農業開発調査計画の天北北部地域の開発に関する事業内容について質疑があり、農務部長から答弁。
- ④ 農務部長から、農作物の生育状況と農作業の進捗状況について報告の後、岡本栄太郎委員（社会）から、干害の影響把握及び早霜の対策神本三也委員（社会）から、食用馬鈴薯の空洞化現象の原因と対処策について質疑があり、農務部長から答弁。
- ⑤ 農務部長から、農業試験場整備計画について報告の後、岡本栄太郎委員（社会）から、今日までの

農業試験場の実態と今後のあり方

吉野之雄委員（社会）から、果樹関係に対する試験研究方針について質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

- ⑥ 岡本栄太郎委員（社会）から、道産米の消費拡大対策と品質向上対策湯田倉治委員（道政）から、昭和54年産牛乳の需給見通し及び道産米の流通経路等について質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

○9月28日（金） 午前11時25分、第7委員会室において開議、午後零時45分散会  
委員長 武部 勤（自民）

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した道内農業事情調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 委員長から、昭和54年産畑作物価格等に関する要望意見案について配付の案文により発議することをはかり、異議なく決定。
- ③ 委員長から、要望意見案に関する中央折衝の実施についてははかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ④ 農務部長から、農作物の生育状況と農作業の進捗状況について報告。
- ⑤ 岡本栄太郎委員（社会）から、生乳の需給調整対策に関し、低能力搾乳牛肉用化促進事業の進め方、輸入乳製品の抑制対策、乳業メーカーの生乳受入れに対する道の指導姿勢等大平秀雄委員（自民）から、本道農業の経営指標、国の農政に対する道の考え方吉野之雄委員（社会）から、豚肉価格の安定対策佐藤静雄委員（自民）から、大企業の養豚進出に対する抑制策高橋正四郎委員（自民）から、乳製品、肉の消費拡大、乳牛の疾病防止等について質疑及び意見があり、農務部長から答弁。

本日聴取した陳情

## 昭和54年産畑作物価格について

北海道農民連盟 書記長

### 建設委員会

○8月6日(月) 午後1時31分、第4委員会室  
において開議、午後1時45分  
散会  
委員長 水沼 徳一郎(自民)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した石油類安定供給確保等に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 委員長から、昭和55年度北海道開発関係予算に関する中央折衝の実施については、異議なく決定。派遣委員、実施時期等については、委員長に一任することとした。
- ③ 委員長から、後志、松山及び渡島支庁管内における建設事情調査の実施については、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ④ 土木部長から、旧河川敷地払下げにかかわる職員の不祥事件の概要について報告。
- ⑤ 住宅都市部長から、道営大麻岡地駅前業務センターの道有地に絡む不正事件の概要について報告。

○9月1日(土) 午前10時36分、第4委員会室  
において開議、午前10時38分  
散会  
委員長 水沼 徳一郎(自民)

#### 一般議事

- ① 北海道土地開発公社土地開発推進委員会の委員について、水沼徳一郎委員長(自民)及び湯本芳志委員(社会)を推せんすることに異議なく決定。
- ② 委員長から、さきに実施した昭和55年度北海道開発関係予算に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。

○9月28日(金) 午前10時48分、第4委員会室  
において開議、午前10時58分  
散会  
委員長 水沼 徳一郎(自民)

#### 一般議事

- ① 土木部長及び住宅都市部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ② 委員長から、さきに実施した後志、松山及び渡島支庁管内における建設事情調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ③ 中川隆之委員(道政)から、石油類の高騰による資材単価の見直しの考え及び元請・下請問の元請に対する監督強化について質疑及び要望があり、土木部長から答弁。

### 農地開発委員会

○8月1日(水) 午前10時21分、第3委員会室  
において開議、午前10時41分  
散会  
委員長 高田 忠雄(道政)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 委員長から、道内調査の実施については、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ③ 農地開発部長から、道営工事の第1・4半期発注実績並びに石油類の需給状況について説明の後、  
笠島保委員(社会)から、53年度と54年度の実勢価格差、財政状況悪化による事業繰延の有無、石油不足による資材価格等への影響、石油類確保に対する業者からの要望状況、55年度における事業量確保の見直し等について質疑、意見及び要望があり、農地開発部長から答弁。

○9月1日(土) 午前11時1分、第3委員会室  
において開議、午前11時13分  
散会  
委員長 高田 忠雄(道政)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和55年度農業基盤整備関係国費予算に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 農地開発部長から、昭和55年度北海道開発

予算に関する農業基盤整備関係予算要求の概要について説明。

- ③ 委員長から、9月に実施を予定していた農業基盤整備事業実施状況等の道内調査の無期延期をはかり、異議なく決定。

○9月28日(金) 午後2時1分、第3委員会室  
において開議、午後2時6分  
散会  
委員長 高田 忠雄(道政)

#### 一般議事

- 農地開発部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。

### 水産委員会

○8月1日(水) 午後1時15分、第6委員会室  
において開議、午後1時18分  
散会  
委員長 小笠原 孝(自民)

#### 一般議事

- ① 水産部長から、噴火湾はたて加工業者の採業再開について説明。  
② 委員長から、道外水産事情調査の実施についてははかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○9月1日(土) 午前10時40分、第6委員会室  
において開議、午前10時47分  
散会  
委員長 小笠原 孝(自民)

#### 一般議事

- ① 水産部長から、北海道栽培漁業振興公社の設立経過について報告。  
② 韓国漁船問題に係る西日本漁業者との協議実施の件について、小笠原孝委員長(自民)を派遣することを異議なく了承。  
③ 委員長から、さきに実施した昭和55年度開発予算に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。

○9月28日(金) 午後2時2分、第6委員会室  
において開議、午後2時13分

散会

委員長 小笠原 孝(自民)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した韓国漁船問題に係る西日本漁業者との協議の概要について報告書及び口頭により報告、異議なく了承。  
② 水産部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。

### 文教林務委員会

○8月4日(土) 午前10時40分、第10委員会室  
において開議、午前10時42分  
散会  
委員長 熊谷 克治(社会)

#### 一般議事

- 委員長から、道内における文教林務事情調査の実施についてははかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○9月3日(月) 午後2時22分、第10委員会室  
において開議、午後3時10分  
散会  
委員長 熊谷 克治(社会)

#### 一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和55年度国費予算に関する中央折衝並びに胆振、空知支庁管内の文教林務事情調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。  
② 教育長から、教育庁の機構改正について説明。  
③ 林務部長から、昭和55年度林業関係開発予算について説明。  
④ 学事課長から、帯広白樺学園紛争について説明。  
⑤ 吉田英治委員(社会)から、教育長計における後期計画の取り組みと作成スケジュール、前期計画の進捗状況、後期計画に対する外部意見の聴取、反映方法、教育長計の総論、基本計画の見直し及び計画に関する資料の提出方等  
橋浪蔵委員(道政)から、昭和55年度公立高校適正配置計画のスケジュールと早期決定

方、胆振東部地区の適配見通し、苫小牧西高校の学科転換及び苫小牧工業高校の改築見通し等について  
質疑、意見及び要望があり、教育長から答弁。

○9月28日（金） 午後2時、第10委員会室において開議、午後2時9分散会  
委員長 熊谷 克治（社会）

#### 一般議事

○ 教育長及び林務部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。

#### 木日聴取した陳情

道立高校の新設について

函館市道立高等学校誘致促進期成会 会長

## 特別委員会

### 総合開発調査特別委員会

○9月28日（金） 午後3時5分、第1委員会室において開議、午後3時15分散会

委員長 作田 政次（自民）

- ① 開発調整部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ② 開発調整部長から、昭和55年度北海道開発予算の要求概要について報告。
- ③ 委員長から、さきに実施した道内及び道外調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ④ 委員長から、道外の開発事情調査の実施については、異議なく10月下旬実施することに決定。

### 石炭対策特別委員会

○8月21日（火） 午後2時、第8委員会室において開議、午後4時15分散会  
委員長 工藤 万砂美（自民）

- ① 委員長から、さきに出席した産炭地域6団体全国代表者会議の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 藤井虎雄委員（社会）から、石炭鉱業下請従業員年金制度適用についての国への働きかけ、適切な炭価についての見解、工業試験場における石炭ボイラー開発推進の考え方

湯田倉治委員（道政）から、貯炭解消と海外原料炭の輸入調整、国内炭と海外炭の混入によるコストの低減、石炭燃焼機器の開発、炭鉱離職者の未払退職金の措置、幌内炭鉱及び天北、釧路西部地域の新鉱開発計画、石炭対策本部をエネルギー対策本部に改組する考え

伊藤武一委員（公明）から、道東火発及び苫東2号火発など石炭火発建設の取り組み方

岩崎守男委員（社会）から、2,000万トン体制と海外炭の輸入調整についての国への働きかけ、石炭のプール制、道東火発の概要と立地候補地の環境調査実施の考え等について

(関連して、湯田倉治委員(道政)から、立地点に関し、第3号機関設置の考え、藤井虎雄委員(社会)から、火発の立地点と石炭輸送に関し、内陸火発の老朽設備更新の考えについて)

質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。

### 北方領土対策特別委員会

○9月28日(金) 午後2時57分、第5委員会室において開議、午後3時22分散会  
委員長事故のため、副委員長保格 博夫(社会)

- ① 委員長から、北方領土復帰促進に関する千葉県、長野県及び岡山県の再決議状況について報告。
- ② 委員長から、さきを実施した小笠原諸島復帰後の事情調査及び北方領土の復帰促進並びに北方領土返還要求のつどい及び北方領土展出席の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ③ 領対本部長から、「北方領土返還要求 北海道東北国民大会」、「北方領土返還要求のつどい」及び「北方領土展」の開催状況、「北方領土返還要求北海道キャラバン隊」の派遣結果、「北方領土返還要求強調月間」の実施状況、閣田外務大臣の現地視察に関する結果、北方墓参のソ連側との折衝経過について報告。
- ④ 領対本部長から、色丹島のソ連軍事基地化報道について報告の後、  
若狭靖委員(自民)から、新聞報道以前に政府から道へ連絡の有無、軍事基地化についての領対本部の対処方法について質疑があり、領対本部長から答弁。  
若狭靖委員(自民)から、今定例会中に要望意見案を提出することについて発言があり、委員長から応答。
- ⑤ 若狭靖委員(自民)から、北方領土返還要求国際アピール委員会の役員、内容及び姿勢についての考え方について  
質疑があり、領対本部長から答弁。

### 公害対策特別委員会

○8月6日(月) 午後2時15分、第2委員会室において開議、午後2時29分散会  
委員長 和田 勝之(自民)

#### 請願、陳情の審査

陳情第4号 有害な合成洗剤の使用取り止めと環境汚染対策に関する件  
(採択)

#### その他の議事

○ 生活環境部長から、昭和55年度北海道開発予算要望事項並びに最近における公害対策の主要な案件について説明。

○9月28日(金) 午後2時38分、第2委員会室において開議、午後2時43分散会  
委員長 和田 勝之(自民)

○ 生活環境部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。

### 石油緊急対策特別委員会

○8月22日(水) 午後1時10分、第1委員会室において開議、午後6時15分散会  
委員長事故のため、副委員長藤井 虎雄(社会)

- ① 石油需給対策推進本部長から、最近の石油をめぐる諸情勢と対策について報告の後、  
保格博夫委員(社会)から、灯油の前年並確保の見通し  
岩崎守男委員(社会)から、灯油の需要期、現時点での小売価格の適否等について  
質疑、要望があり、石油需給対策推進本部長から答弁。
- ② 中崎昭一委員(自民)から、軽油不足による工期内施行不能箇所の有無、標準工期に石油需給事情を配慮する考え、石油関連資材の便乗値上げ防止対策  
岩崎守男委員(社会)から、今後の石油価格の見通し、業転玉利用小売店から購入の消費者への影響及び共同購入への影響の実態と

今後の指導方策、灯油安定供給の見通し、緊急小売店設定の考え、水産加工用B・C重油の需給見通しと外来船への供給対策

保格博夫委員（社会）から、帯広市の石油販売業者に対し道民生活安定条例を適用する考え

池島信吉委員（社会）から、石油価格調査箇所の増強と道民生活安定条例の積極的適用による価格の抑制

小野秀夫委員（道政）から、福祉灯油復活の考え及び道内における石油精製能力の増強

伊藤武一委員（公明）から、本道の一帯当りの灯油消費実態、灯油に対する税緩和対策、福祉施設に対する灯油の供給確保について

質疑、意見及び要望があり、土木部長、住宅都市部長、商工観光部長、生活環境部長、民生部長、水産部長及び総務部長から答弁。

- ③ 委員長から、石油の供給確保と価格の抑制に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○9月28日（金） 午後3時55分、第1委員会室  
において開議、午後4時15分  
散会

委員長 高橋 賢一（自民）

- ① 商工観光部長から、第3回定例会提出予定案件について説明。
- ② 商工観光部長及び生活環境部長から、最近の石油をめぐる諸情勢と道の対策の経過について報告。



## 全国都道府県議会議長会

○9月10日（月） 全議会議室において緊急役員会を開催。会長（鹿児島県議長）から、辞任の申し出及び会長代理の指名（兵庫県議長）の後、会長の補欠選任について協議し、11月7日徳島市で開催の総会において選任することを決定、選任方法については「小委員会における確認事項」（昭和48年2月16日小委決定）を再確認のうえ、西地区から選出することを確認、総会の前日に選考委員会を開催することを決定して、閉会した。

## 北海道東北6県議会議長会（第57回）

○9月6日（木） 青森県青森市において開催。地元青森県議長、知事及び市長代理のあいさつの後、議長に地元議長を選出し、議事に入り、秋田県議長から前回議決事項の処理結果報告を行い、これを了承。ついで、次の事項について順次協議、決定の後、議決事項の処理方法について第8号議案を除く10議案を全国議長会に要望することと決定し、ついで、次回開催地を山形県に決定の後、全国都道府県議会議長会会則のブロックの名称変更（「東北ブロック」を「北海道東北ブロック」）について全国議長会に提案することを決定。ついで、全議事務局調査第1部長から、昭和55年度地方行財政重点施策の主要事項及び地方制度調査会の答申案について説明があり、閉会した。

- 1 地方財政対策の強化について
- 2 石油類の安定供給の確保と価格の抑制について
- 3 積雪寒冷地冬期雇用促進給付金制度の延長について
- 4 エネルギー資源対策の推進について
- 5 工業再配置施策の推進について
- 6 地方中核都市交通施設の整備について
- 7 東北新幹線鉄道の昭和55年度開業と建設促進について
- 8 東北新幹線、北海道新幹線並びに青函トン

ネルの建設促進について

- 9 「新産業都市建設及び工業整備 特別地域整備のための国の財政上の特別措置に関する法律」の適用年限の延長等について
- 10 牛乳消費拡大対策の充実強化について
- 11 大規模林業圏開発事業の促進について

北海道人ブラジル移住60周年及び在伯北海道協会創立40周年記念式典  
並びに日本人ペルー移住80周年記念式典

- 1919年に本道から初めてブラジルに移住してから今年はちょうど60年目、この間多くの本道出身者が移住しているが、このほど「北海道人ブラジル移住60周年並びに在伯北海道協会創立40周年記念式典」が8月12日、サンパウロ市で挙行された。

さらにペルーでは「日本人ペルー移住80周年記念式典」が8月19日、リマ市で挙行され、園田外務大臣をはじめ、各県関係者が多数出席した。

道議会では、これらの式典参列とあわせ、移住者等の激励のため、去る8月8日から24日までの17日間、西尾議長を団長格に各派代表、関係議員ともに、ブラジル、ペルーを訪問した。

(写真 サンパウロ市アニエンビー大公会堂式典会場にて)



第2回北方圏環境会議

- 第2回北方圏環境会議が、「北方圏における生活の質的向上」をテーマとして9月16日から20日までの5日間、北海道など6か国22地域の代表が出席し、カナダのアルバータ州エドモントン市において開催されたが、道議会としては、この会議にオブザーバーとして出席するとともに北方圏地域における都市開発と環境保護等の状況視察のため、去る9月4日から19日までの16日間、原副議長を団長とする道議会代表3名が、カナダ、フィンランド、スウェーデン等を訪問した。

なお、この機会にカナダ・アルバータ州議会を訪問し、友好親善に大きな成果を収めた。

(写真 アルバータ州議会副議長表敬訪問)



# 資 料

## 第35回衆議院議員総選挙結果

### 全国党派別当選者調

党派別	区分	当 選 者				立候補者	得票数	得票率 (%)	51年の 当選者
		新	前	元	計				
自 民		28	201 (1)	19	248 (1)	322 (1)	24,084,130	44.59	249 (1)
社 会		12	84 (2)	11	107 (2)	157 (3)	10,643,450	19.71	123 (2)
公 明		5	50	2	57	64	5,282,682	9.78	55
共 産		9 (4)	16 (2)	14 (1)	39 (7)	128 (14)	5,625,527	10.42	17 (2)
民 社		10	24	1	35	53 (1)	3,663,691	6.78	29
自 夕		1	3	0	4	31	1,631,811	3.02	17
社 民		0	2	0	2	7 (1)	368,660	0.68	0
労 働		0	0	0	0	25	57,893	0.11	0
諸 派		0	0	0	0	8	11,208	0.02	0
無 所 属		9	7 (1)	3	19 (1)	96 (3)	2,641,064	4.89	21 (1)
計		74 (4)	387 (6)	50 (1)	511 (11)	891 (23)	54,010,120	100.00	511 (6)

注 1. ( )内は婦人内数である。

2. 得票数のうち小数点以下の按分票は切り捨てたため、各党派別の得票数と計欄の数値は合致しない。

### 道内党派別当選者調

党派別	区分	当 選 者				立 候 補 者				得票数	得票率 (%)	51年の 当選者
		新	前	元	計	新	前	元	計			
自 民		3	5	2	10	3	8	2	13	1,198,786	42.58	9
社 会		1	7	0	8	2	8	0	10	928,969	33.00	10
公 明		0	1	0	1	0	2	0	2	204,126	7.25	2
共 産		0	0	1	1	4(1)	0	1	5(1)	292,216	10.38	0
民 社		0	1	0	1	0	1	0	1	75,709	2.69	1
自 夕		0	0	0	0	1	0	0	1	34,261	1.22	0
労 働		0	0	0	0	1	0	0	1	4,136	0.15	0
無 所 属		0	0	1	1	0	0	1	1	76,977	2.73	0
計		4	14	4	22	11(1)	19	4	34(1)	2,815,180	100.00	22

注 ( )内は婦人内数である。

都道府県別党派別当選者数調

都道府県	区数	定数	自民	社会	公明	共産	民社	自夕	社民	諸派	無所属	立候補者数
北海道	5	22	10	8	1	1	1	0	0	0	1	34
青森	2	7	5	1	0	1	0	0	0	0	0	13
岩手	2	8	6	2	0	0	0	0	0	0	0	14
宮城	2	9	5	1	1	1	0	0	0	0	1	19
秋田	2	8	4	3	0	1	0	0	0	0	0	11
山形	2	8	4	2	0	0	0	0	1	0	1	12
福島	3	12	9	2	0	0	0	0	0	0	1	20
茨城	3	12	7	3	1	0	0	0	0	0	1	21
栃木	2	10	5	3	1	0	1	0	0	0	0	14
群馬	3	10	7	3	0	0	0	0	0	0	0	15
埼玉	5	15	7	2	3	1	1	1	0	0	0	29
千葉	4	16	6	3	2	1	0	0	0	0	4	32
東京都	11	43	13	8	11	8	2	1	0	0	0	84
神奈川県	5	19	5	4	4	1	3	2	0	0	0	35
新潟	4	15	8	5	0	0	0	0	0	0	2	28
富山	2	6	4	2	0	0	0	0	0	0	0	10
石川	2	6	5	1	0	0	0	0	0	0	0	9
福井	1	4	2	1	0	0	1	0	0	0	0	6
山梨	1	5	4	1	0	0	0	0	0	0	0	8
長野	4	13	7	3	0	1	1	0	0	0	1	26
岐阜	2	9	6	2	1	0	0	0	0	0	0	14
静岡県	3	14	7	2	2	1	2	0	0	0	0	24
愛知	6	22	10	2	2	1	4	0	0	0	3	38
三重	2	9	5	2	1	0	1	0	0	0	0	14
滋賀	1	5	2	1	0	1	1	0	0	0	0	8
京都	2	10	2	1	2	3	2	0	0	0	0	17
大阪	7	26	6	3	7	7	3	0	0	0	0	41
兵庫県	5	20	6	5	4	2	3	0	0	0	0	36
奈良	1	5	2	0	1	1	1	0	0	0	0	6
和歌山	2	6	3	0	1	2	0	0	0	0	0	11
鳥取	1	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	8
島根	1	5	3	1	0	1	0	0	0	0	0	8
岡山	2	10	5	1	2	1	1	0	0	0	0	19
広島	3	12	8	2	1	0	1	0	0	0	0	20
山口	2	9	5	2	1	0	1	0	0	0	0	14
徳島	1	5	4	1	0	0	0	0	0	0	0	8
香川	2	6	4	2	0	0	0	0	0	0	0	10
愛媛	3	9	7	2	0	0	0	0	0	0	0	15
高知	1	5	2	1	1	1	0	0	0	0	0	7
福岡	4	19	7	4	4	1	2	0	1	0	0	34
佐賀	1	5	4	1	0	0	0	0	0	0	0	9
長崎	2	9	4	2	1	0	1	0	0	0	1	17
熊本	2	10	5	2	1	0	0	0	0	0	2	18
大分	2	7	3	2	0	0	1	0	0	0	1	14
宮崎	2	6	3	2	0	0	1	0	0	0	0	14
鹿児島	4	11	8	3	0	0	0	0	0	0	0	20
沖縄	1	5	2	1	1	1	0	0	0	0	0	9
合計	130	511	248	107	57	39	35	4	2	0	19	891

## 都道府県別党派別得票率調

(単位：%)

都道府県	自民	社会	公明	共産	民社	自夕	社民	諸派	無所属	計
北海道	42.58	33.00	7.25	10.38	2.69	1.22	—	0.15	2.73	100.00
青森	56.68	11.28	8.57	10.00	—	13.47	—	—	—	100.00
岩手	58.77	28.46	—	6.01	—	—	—	—	6.76	100.00
宮城	40.68	20.51	8.38	8.75	3.80	—	—	0.84	17.04	100.00
秋田	48.72	37.88	—	13.40	—	—	—	—	—	100.00
山形	54.34	21.51	—	5.06	—	—	9.59	—	9.50	100.00
福島	59.02	19.22	—	2.60	4.70	4.95	—	0.08	9.43	100.00
茨城	58.35	20.73	5.28	4.14	3.96	—	—	—	7.54	100.00
栃木	55.52	21.94	6.50	3.64	7.92	4.48	—	—	—	100.00
群馬	67.54	19.79	4.47	8.20	—	—	—	—	—	100.00
埼玉	41.03	16.65	13.41	14.34	4.63	7.63	—	0.15	2.16	100.00
千葉	37.86	14.64	13.83	8.83	2.91	4.99	—	0.12	16.82	100.00
東京都	28.48	15.85	19.70	17.43	5.40	7.30	2.49	0.12	3.23	100.00
神奈川県	18.86	19.30	16.41	14.54	13.26	16.84	0.38	0.41	—	100.00
新潟	42.68	25.66	1.43	4.20	6.27	—	—	—	19.76	100.00
富山	68.67	25.62	—	5.71	—	—	—	—	—	100.00
石川	73.23	20.83	—	5.94	—	—	—	—	—	100.00
福井	59.18	19.34	—	3.18	18.30	—	—	—	—	100.00
山梨	64.24	23.66	9.53	2.57	—	—	—	—	—	100.00
長野	47.50	21.29	—	12.49	6.88	—	—	0.07	11.77	100.00
岐阜	60.91	17.13	8.25	9.78	3.82	—	—	—	0.11	100.00
静岡	46.24	16.67	9.89	8.07	9.02	2.91	—	—	7.20	100.00
愛知	42.78	15.83	5.72	7.62	17.89	—	—	0.07	10.09	100.00
三重	56.61	16.77	8.39	6.11	9.46	—	—	0.24	2.42	100.00
滋賀	46.37	14.66	—	14.17	14.52	—	—	—	10.28	100.00
京都	28.92	13.49	15.46	22.42	16.11	2.61	—	0.35	0.64	100.00
大阪	22.88	15.90	22.82	22.32	11.56	4.09	—	0.18	0.25	100.00
兵庫県	36.37	19.71	15.89	10.46	12.19	4.74	—	0.11	0.53	100.00
奈良	39.75	11.81	15.46	16.70	16.28	—	—	—	—	100.00
和歌山	46.79	8.69	14.63	22.11	—	—	—	—	7.78	100.00
鳥取	63.07	32.93	—	3.57	—	—	—	—	0.43	100.00
島根	50.17	23.22	—	13.98	10.65	1.98	—	—	—	100.00
岡山	44.68	20.21	15.09	7.73	6.45	—	3.46	0.23	2.15	100.00
広島	53.53	19.41	5.44	8.22	9.19	4.21	—	—	—	100.00
山口	59.66	16.57	8.41	6.46	7.40	1.11	—	—	0.39	100.00
徳島	66.10	16.39	12.87	4.46	—	—	—	0.18	—	100.00
香川	69.76	24.21	—	5.39	—	—	—	—	0.64	100.00
愛媛	71.02	24.86	—	4.01	—	—	—	—	0.11	100.00
高知	46.59	18.43	16.38	15.69	—	2.91	—	—	—	100.00
福岡	38.31	18.01	15.39	11.32	6.23	—	6.63	0.09	4.02	100.00
佐賀	78.95	17.66	—	1.60	—	—	—	0.30	1.49	100.00
長崎	51.60	16.59	7.30	3.02	6.94	—	—	0.33	14.22	100.00
熊本	46.11	20.53	7.22	2.42	—	—	—	0.24	23.48	100.00
大分	44.37	29.28	—	2.68	10.04	—	—	—	13.63	100.00
宮崎	50.31	23.21	—	2.11	13.44	—	—	0.08	10.85	100.00
鹿児島	68.23	26.87	—	3.55	—	—	—	—	1.35	100.00
沖縄	42.93	17.70	12.93	16.71	6.18	2.50	—	1.05	—	100.00
合計	44.59	19.71	9.78	10.42	6.78	3.02	0.68	0.13	4.89	100.00
前回	41.78	20.69	10.91	10.38	6.28	4.18	/	0.08	5.70	100.00

注 諸派には、日本労働党を含む。

道内候補者別得票数調

第1区 (定数5人)

(氏名の大字は当選者)

候補者 氏名 市町村別	小林 恒人 (社会・新)	横路 孝弘 (社会・前)	みのわ (自民・前)	土谷さとる (自ク・新)	なめり川清文 (労働・新)	地崎宇三郎 (自民・前)	斉藤 実 (公明・前)	多田 光雄 (共産・元)	有効投票
中央区	7,351	15,912	9,984	4,504	351	19,693	11,796	10,799	80,390
札幌区	11,339	18,104	8,220	3,668	492	13,678	13,303	14,174	82,978
東区	13,993	17,481	8,866	3,363	482	14,626	14,763	17,470	91,044
幌白区	12,287	19,150	8,034	3,424	488	15,592	17,640	18,836	95,401
豊平区	10,184	18,417	9,447	4,299	415	16,455	14,227	15,084	88,528
南区	7,028	11,131	8,785	2,903	284	11,289	7,444	6,668	55,532
西区	15,235	22,948	9,832	4,515	565	16,501	15,872	15,354	100,822
計	<b>77,417</b>	<b>123,143</b>	<b>63,168</b>	<b>26,676</b>	<b>3,027</b>	<b>107,834</b>	<b>95,045</b>	<b>98,385</b>	<b>594,695</b>
小樽市	16,263	10,230	26,572	1,788	286	5,797	12,778	18,678	92,392
江別市	6,049	9,884	5,780	1,489	184	5,451	4,985	5,494	39,316
千歳市	2,581	4,458	8,863	1,334	187	7,307	4,207	2,060	30,997
恵庭市	1,896	3,432	6,868	572	81	4,336	2,562	1,904	21,651
石狩支庁	6,045	9,458	7,141	1,378	172	8,264	5,256	6,271	43,985
後志支庁	12,801	11,993	19,216	1,024	199	10,598	9,567	8,817	74,215
合計	<b>123,052</b>	<b>172,598</b>	<b>137,608</b>	<b>34,261</b>	<b>4,136</b>	<b>149,587</b>	<b>134,400</b>	<b>141,609</b>	<b>897,251</b>
市部計	<b>104,206</b>	<b>151,147</b>	<b>111,251</b>	<b>31,859</b>	<b>3,765</b>	<b>130,725</b>	<b>119,577</b>	<b>126,521</b>	<b>779,051</b>
郡部計	<b>18,846</b>	<b>21,451</b>	<b>26,357</b>	<b>2,402</b>	<b>371</b>	<b>18,862</b>	<b>14,823</b>	<b>15,088</b>	<b>118,200</b>
石狩支庁									
広島町	2,045	3,715	1,972	589	70	2,219	1,932	2,090	14,630
石狩町	2,042	3,524	1,523	542	66	2,748	1,764	1,823	13,632

当別町	1,170	1,303	2,317	187	24	1,697	698	1,790	9,186
新篠津村	175	301	775	27	5	846	156	108	2,391
厚田村	288	273	287	19	4	407	442	159	1,879
浜益村	325	544	469	14	3	347	264	301	2,267
<b>石狩支庁計</b>	<b>6,045</b>	<b>9,458</b>	<b>7,141</b>	<b>1,378</b>	<b>172</b>	<b>8,264</b>	<b>5,256</b>	<b>6,271</b>	<b>43,985</b>
<b>後志支庁</b>									
島牧村	282	183	639	10	3	321	249	266	1,953
寿都町	685	354	1,170	38	5	447	374	458	3,531
黒松内町	750	347	651	11	14	394	211	391	2,769
蘭越町	886	977	1,194	47	8	681	500	262	4,555
二七町	398	537	842	43	13	257	306	298	2,694
真狩村	264	279	628	15	2	423	285	85	1,981
留寿都村	144	117	327	9	2	295	163	164	1,221
喜茂別町	626	405	549	38	7	468	422	151	2,666
京極町	539	401	800	49	10	330	317	88	2,534
倶知安町	2,246	1,441	2,397	171	25	1,390	1,063	971	9,704
共和町	912	826	1,192	65	13	572	552	284	4,416
岩内町	1,406	1,777	2,201	166	27	1,460	1,732	1,687	10,456
泊村	214	307	525	11	5	158	245	313	1,778
神恵内村	181	215	235	4	5	255	241	59	1,195
積丹町	317	446	751	43	14	539	405	320	2,835
古平町	349	477	820	32	7	507	407	413	3,012
仁木町	489	514	904	54	6	480	338	351	3,136
余市町	1,938	2,214	3,220	211	32	1,391	1,685	2,108	12,799
赤井川村	175	176	171	7	1	230	72	148	980
<b>後志支庁計</b>	<b>12,801</b>	<b>11,993</b>	<b>19,216</b>	<b>1,024</b>	<b>199</b>	<b>10,598</b>	<b>9,567</b>	<b>8,817</b>	<b>74,215</b>

第 2 区 (定数4人)

候補者 氏名	市町村別	芳賀 貢 (社会・前)	上草 義輝 (自民・新)	さわた耕七郎 (共産・新)	村上 茂利 (自民・前)	川田 正則 (自民・前)	安井 吉典 (社会・前)	有効投票
旭 川 市	旭 川 市	24,698	39,730	10,410	28,795	31,009	36,820	171,462
留 萌 市	留 萌 市	2,957	6,877	955	3,496	1,350	3,788	19,423
稚 内 市	稚 内 市	4,085	6,335	1,905	6,902	3,266	5,494	27,987
士 別 市	士 別 市	4,870	3,844	833	2,783	2,083	2,296	16,709
名 寄 市	名 寄 市	4,699	3,372	1,000	3,671	3,554	3,009	19,305
富 良 野 市	富 良 野 市	4,038	3,055	862	1,915	3,105	3,146	16,121
上 川 支 庁	上 川 支 庁	16,847	17,393	2,752	14,677	15,960	16,503	84,132
留 萌 支 庁	留 萌 支 庁	5,577	9,691	1,074	5,914	5,902	3,989	32,147
宗 谷 支 庁	宗 谷 支 庁	5,553	6,712	1,902	6,897	5,432	3,795	30,291
合 計	合 計	73,324	97,009	21,693	75,050	71,661	78,840	417,577
市 部 計	市 部 計	45,347	63,213	15,965	47,562	44,367	54,553	271,007
郡 部 計	郡 部 計	27,977	33,796	5,728	27,488	27,294	24,287	146,570
上 川 支 庁	上 川 支 庁	574	1,198	176	654	888	995	4,485
鷹 栖 町	鷹 栖 町	46	265	41	244	265	2,593	3,454
東 神 楽 町	東 神 楽 町	505	2,167	108	2,184	550	613	6,127
当 麻 町	当 麻 町	597	602	257	596	814	614	3,480
比 布 町	比 布 町	563	968	60	627	1,185	393	3,796
愛 別 町	愛 別 町	1,463	980	222	785	378	1,523	5,351
上 川 町	上 川 町	155	913	152	674	944	1,848	4,686
東 川 町	東 川 町	1,467	1,786	298	1,835	1,276	2,180	8,842
美 瑛 町	美 瑛 町	1,040	2,123	200	1,876	1,705	907	7,851
上 富 良 野 町	上 富 良 野 町	920	1,013	96	784	977	510	4,300
中 富 良 野 町	中 富 良 野 町	1,042	351	86	432	404	453	2,768
南 富 良 野 町	南 富 良 野 町	266	134	20	133	199	175	927
占 冠 村	占 冠 村							

和	寒	1,426	1,094	186	879	707	134	4,426
劍	淵	1,876	460	157	299	585	86	3,463
朝	日	724	502	45	236	389	242	2,138
風	連	855	631	139	858	1,293	725	4,501
下	川	1,248	973	163	820	433	957	4,594
美	深	985	597	269	382	2,239	991	5,463
音	威子	493	135	34	108	266	231	1,267
中	川	602	501	43	271	463	333	2,213
上	川	<b>16,847</b>	<b>17,393</b>	<b>2,752</b>	<b>14,677</b>	<b>15,960</b>	<b>16,503</b>	<b>84,132</b>
留	萌							
支	毛	616	1,896	165	905	640	936	5,158
增	平	733	2,079	59	539	378	309	4,097
小	前	776	1,067	94	809	750	353	3,849
苜	幌	1,385	1,891	340	1,899	1,491	1,005	8,011
羽	山	334	362	30	195	428	273	1,622
初	別	636	738	98	636	667	432	3,207
遠	別	471	955	119	662	986	449	3,642
天	塩	626	703	169	269	562	232	2,561
櫻	延							
留	萌	<b>5,577</b>	<b>9,691</b>	<b>1,074</b>	<b>5,914</b>	<b>5,902</b>	<b>3,989</b>	<b>32,147</b>
宗	谷							
支	弘	315	568	154	350	403	333	2,123
村	濱	1,352	877	238	528	430	657	4,082
頓	別	714	535	196	298	482	347	2,572
中	頓	843	1,272	512	1,201	1,235	760	5,823
枝	幸	482	455	96	416	455	391	2,295
歌	登	728	971	330	859	683	487	4,058
豐	富	298	717	150	968	809	272	3,214
礼	文	431	728	115	793	518	356	2,941
利	尻	390	589	111	1,484	417	192	3,183
東	利							
利	尻							
東	利							
利	尻							
宗	谷	<b>5,553</b>	<b>6,712</b>	<b>1,902</b>	<b>6,897</b>	<b>5,432</b>	<b>3,795</b>	<b>30,291</b>
支	支							
序	序							
計	計							

第3区 (定数3人)

市町村別	候補者 氏名	塚田 庄平 (社会・前)	清野 清 (共産・新)	佐藤 孝行 (無所属・元)	阿部 文男 (自民・前)	田中 正巳 (自民・前)	有効投票
函館市		42,512	17,529	32,628	33,148	28,432	154,249
渡島支庁		22,328	5,770	29,944	23,936	19,112	101,090
桧山支庁		7,821	2,844	14,405	8,059	9,209	42,338
合計		72,661	26,143	76,977	65,143	56,753	297,677
市部計		42,512	17,529	32,628	33,148	28,432	154,249
郡部計		30,149	8,614	44,349	31,995	28,321	143,428
渡島支庁							
松前町		1,235	381	2,935	1,751	2,465	8,767
福島町		752	275	1,542	1,873	1,035	5,477
知内町		620	71	1,259	807	1,031	3,788
木古内町		1,305	336	1,235	1,194	1,027	5,097
上磯町		4,424	1,219	3,562	3,094	3,191	15,490
大野町		952	276	1,274	1,268	1,345	5,115
七飯町		3,194	722	2,484	2,260	2,341	11,001
戸井町		250	119	1,499	924	369	3,161
尻岸内町		474	95	1,581	1,130	306	3,586

磯法華村	182	32	362	420	289	1,285
南茅部町	696	169	2,645	1,516	850	5,876
鹿部町	393	47	1,202	643	260	2,545
砂原町	303	182	1,157	775	675	3,092
森町	1,971	421	2,685	2,389	1,533	8,999
八雲町	2,968	716	5,371	2,515	1,489	11,059
長万部町	2,609	709	1,151	1,377	906	6,752
<b>渡島支庁計</b>	<b>22,328</b>	<b>5,770</b>	<b>29,944</b>	<b>23,936</b>	<b>19,112</b>	<b>101,090</b>
<b>檜山支庁</b>						
江差町	2,140	550	2,066	1,379	1,325	7,460
上ノ國町	969	470	1,546	989	1,176	5,150
厚沢部町	689	158	882	610	1,959	4,298
乙部町	537	469	1,344	674	714	3,738
熊石町	576	150	521	954	955	3,156
大成町	282	149	1,182	421	626	2,660
奥尻町	311	131	1,227	1,295	418	3,382
瀬棚町	329	142	1,062	280	582	2,395
北桧山町	844	316	2,847	403	456	4,866
今金町	1,144	309	1,728	1,054	998	5,233
<b>檜山支庁計</b>	<b>7,821</b>	<b>2,844</b>	<b>14,405</b>	<b>8,059</b>	<b>9,209</b>	<b>42,338</b>

第4区 (定数5人)

市町村別	候補者 氏名	野村 光雄 (公明・前)	岡田 春夫 (社会・前)	三枝 三郎 (自民・元)	高橋 辰夫 (自民・新)	ほかお静子 (共産・新)	小平 忠 (民社・前)	渡辺 省一 (自民・新)	いけはた清一 (社会・前)	有効投票
室蘭市	9,971	1,679	32,120	4,193	11,278	6,076	1,073	17,042	83,432	
夕張市	3,524	12,285	920	1,161	4,745	1,332	1,591	227	25,785	
岩見沢市	4,232	10,515	1,781	2,563	5,155	10,263	6,515	678	41,702	
苫小牧市	11,250	3,129	6,523	11,165	9,870	7,039	8,397	14,319	71,692	
美唄市	2,404	6,229	624	921	2,456	2,663	7,974	127	23,398	
芦別市	2,410	7,105	1,391	2,797	2,046	1,553	2,378	179	19,859	
赤平市	2,095	6,640	1,029	649	1,656	716	2,364	91	15,240	
三笠市	1,801	6,550	420	681	1,538	1,831	1,882	107	14,810	
滝川市	3,042	7,072	3,328	2,759	2,992	3,296	3,911	467	26,867	
砂川市	1,964	4,309	901	1,050	1,794	1,835	2,237	212	14,302	
歌志内市	959	2,716	476	153	1,205	190	919	48	6,666	
深川市	1,498	403	2,865	2,228	2,501	2,907	3,311	4,369	20,102	
登別市	3,764	871	7,249	3,984	4,205	2,012	1,339	6,805	30,229	
伊達市	2,173	535	4,442	5,893	2,072	1,092	476	3,276	19,959	
空知支庁	6,728	11,734	5,409	9,019	6,519	21,416	17,071	3,548	81,444	
胆振支庁	5,610	1,044	6,434	14,681	4,603	4,917	4,420	8,066	49,775	
日高支庁	6,301	1,190	7,783	9,479	6,801	6,571	8,144	11,764	58,033	
合計	69,726	84,006	83,695	73,376	71,436	75,709	74,002	71,345	603,295	
市部	51,087	70,038	64,069	40,197	53,513	42,805	44,367	47,967	414,043	
郡部	18,639	13,968	19,626	33,179	17,923	32,904	29,635	23,378	189,252	
空知支庁										
北村	151	177	56	197	125	1,982	492	92	3,272	
栗沢町	434	1,362	290	621	421	2,223	1,124	68	6,543	
南幌町	208	319	394	188	200	1,559	918	22	3,608	
奈井江町	480	869	188	810	723	981	1,463	59	5,573	
上砂川町	1,042	3,739	162	164	984	366	981	49	7,487	
由仁町	471	997	219	650	397	1,698	1,250	81	5,763	
長沼町	521	1,051	758	1,415	766	1,938	1,760	85	8,294	
栗山町	896	2,002	467	1,243	987	2,966	1,904	117	10,582	

月形町	340	445	282	152	159	1,142	972	140	3,632
浦臼町	192	107	156	197	124	655	814	195	2,440
新十津川町	621	345	561	839	332	1,846	997	452	5,993
妹背牛町	319	93	674	725	297	691	732	404	3,935
秩父別町	183	36	151	423	221	615	894	233	2,756
雨竜町	226	62	271	282	160	473	770	389	2,633
北竜町	91	23	341	317	119	864	385	240	2,380
沼田町	255	78	348	578	315	1,142	938	468	4,122
幌加内町	298	29	91	218	189	475	677	454	2,431
空知支庁計	<b>6,728</b>	<b>11,734</b>	<b>5,409</b>	<b>9,019</b>	<b>6,519</b>	<b>21,416</b>	<b>17,071</b>	<b>3,548</b>	<b>81,444</b>
胆振支庁									
浦臼町	442	46	867	1,114	358	325	322	601	4,075
虻田町	1,109	106	819	1,821	499	447	562	1,651	7,014
洞爺村	145	19	161	572	129	226	231	135	1,618
大滝村	184	40	157	315	68	82	54	103	1,003
壮瞥町	310	50	354	759	153	224	348	452	2,630
白老町	1,846	425	1,337	5,193	1,486	846	764	1,352	13,249
早来町	317	80	392	1,434	237	244	661	480	3,845
追分町	174	70	265	458	475	290	287	1,276	3,295
厚真町	283	73	720	1,067	229	870	472	622	4,336
川町	481	81	899	1,316	551	752	492	827	5,399
穂別町	319	54	463	632	418	611	227	587	3,311
胆振支庁計	<b>5,610</b>	<b>1,044</b>	<b>6,434</b>	<b>14,681</b>	<b>4,603</b>	<b>4,917</b>	<b>4,420</b>	<b>8,066</b>	<b>49,775</b>
日高支庁									
日高町	179	27	325	366	302	163	199	569	2,130
平取町	381	171	336	678	588	954	812	1,225	5,145
門別町	924	191	930	1,809	960	1,142	1,253	1,327	8,536
新冠町	556	86	389	796	426	674	557	643	4,127
静内町	1,599	289	2,870	1,588	1,434	1,159	1,480	2,943	13,362
三石町	394	63	255	1,235	325	799	544	747	4,362
浦河町	1,240	214	1,296	1,689	1,888	966	1,180	2,629	11,102
様似町	407	72	694	717	417	418	1,249	836	4,810
えりも町	621	77	688	601	461	296	870	845	4,459
日高支庁計	<b>6,301</b>	<b>1,190</b>	<b>7,783</b>	<b>9,479</b>	<b>6,801</b>	<b>6,571</b>	<b>8,144</b>	<b>11,764</b>	<b>58,033</b>

第5区 (定数5人)

候補者氏名	安田 貴六 (自民・元)	しんむら源雄 (社会・新)	本名 武 (自民・前)	岡田 利春 (社会・前)	島田たくろう (社会・前)	しばた重郎太 (共産・新)	中川 一郎 (自民・前)	有効投票
市町村別								
市	10,517	1,576	4,041	54,918	769	6,658	25,429	103,908
市	1,645	27,692	17,365	1,399	629	4,345	21,808	74,883
市	20,971	1,251	1,605	975	17,021	2,742	6,570	51,135
市	6,604	499	1,085	574	7,427	1,171	4,334	21,694
市	7,220	200	1,238	416	5,435	851	2,849	18,209
市	3,084	271	1,269	6,460	162	1,492	5,734	18,472
市	38,118	1,564	6,293	1,628	40,913	3,703	22,846	115,065
市	2,109	48,374	18,552	2,096	717	5,391	41,370	118,609
市	6,553	583	3,711	19,110	351	2,680	16,169	49,157
市	3,114	470	1,781	9,042	621	2,302	10,918	28,248
計	99,935	82,480	56,940	96,618	74,045	31,335	158,027	599,380
計	50,041	31,489	26,603	64,742	31,443	17,259	66,724	288,301
計	49,894	50,991	30,337	31,876	42,602	14,076	91,303	311,079
支	621	32	96	20	599	113	555	2,036
支	1,682	84	137	70	894	72	845	3,784
支	4,048	284	845	303	4,297	436	4,071	14,284
支	1,466	59	603	77	2,548	327	1,054	6,134
支	1,569	180	495	164	3,651	336	2,637	9,032
支	1,218	66	447	64	1,737	82	603	4,217
支	1,282	40	243	62	1,810	215	891	4,543
支	1,737	46	30	34	805	85	630	3,367
支	1,752	67	130	256	1,132	183	906	4,426
支	1,276	39	576	45	1,632	102	565	4,235
支	2,194	109	787	91	3,675	313	1,342	8,511
支	2,389	36	57	41	2,098	167	956	5,744
支	1,732	32	49	35	1,001	104	801	3,754
支	800	22	288	17	880	81	398	2,486
支	5,056	206	449	125	4,280	432	1,454	12,002
支	951	14	102	17	1,161	55	142	2,442
支	554	3	22	3	653	16	194	1,445
支	2,343	26	57	28	2,254	112	503	5,323
支	1,654	17	72	20	1,772	50	619	4,204
支	937	42	250	40	1,468	85	982	3,804
支	1,350	82	256	59	1,391	99	738	3,975
支	294	14	115	14	295	27	337	1,096

雄	1,213	187	43	880	211	1,623	4,221
網	38,118	6,293	1,628	40,913	3,703	22,846	115,065
十	183	3,044	282	102	856	6,108	17,041
首	36	822	33	13	309	1,514	4,432
士	21	672	53	15	154	1,071	4,768
上	101	1,200	44	17	101	993	4,124
鹿	179	1,164	86	32	302	1,529	5,891
新	275	1,358	216	70	505	2,215	7,636
清	305	2,066	189	86	554	2,885	9,287
芽	9	357	8	8	138	713	2,378
中	22	195	60	14	66	1,058	2,248
更	10	222	8	8	42	494	1,432
忠	38	392	64	27	256	2,401	5,147
大	37	228	91	54	290	4,183	6,571
広	200	1,361	274	54	663	3,678	11,562
暮	204	889	157	34	267	2,130	7,223
池	32	547	57	14	104	1,631	3,716
田	152	1,235	125	42	202	2,868	8,077
頃	184	1,048	140	44	255	2,678	7,651
別	65	593	44	27	154	1,039	3,366
寄	56	1,159	165	56	173	2,182	6,059
別	2,109	18,552	2,096	717	5,391	41,370	118,609
浦	56	328	2,323	34	312	1,954	6,144
十	1,137	431	2,745	52	535	3,794	8,198
釧	560	320	1,896	29	213	2,078	4,992
厚	400	506	3,022	80	579	1,955	7,114
路	869	463	3,001	51	210	2,099	6,565
支	663	434	1,502	33	145	1,431	4,627
路	1,034	205	417	8	131	434	1,625
支	404	766	3,484	44	452	1,609	7,651
村	1,191	258	720	20	103	815	2,241
阿	295	3,711	19,110	351	2,680	16,169	49,157
鶴	6,553	190	2,144	350	1,554	4,000	10,257
白	840	630	4,083	163	510	3,603	10,034
音	53	311	1,658	95	151	1,358	4,158
別	333	230	1,157	13	87	1,957	3,799
支	470	1,781	9,042	621	2,302	10,918	28,248
釧	3,114						
路							
支							
室							
根							
別							
中							
標							
津							
白							
羅							
根							

## 8月のメモ

- 1日 ○札幌中央署、道有地の分譲をめくり道知事印を押したニセの公文書を出し、現金などを受け取っていた石狩支庁職員を公文書偽造、同行使の疑いで逮捕。
- 道警捜査2課、札幌土現に勤務していた昭和52年に旧河川敷払い下げで業者から現金を受け取っていた道土木部職員（土地開発公社派遣）を収賄、業者を贈賄の疑いで逮捕。
- 函館西署と道警函本、措置費の不正流用の疑いで、函館市の社会福祉法人育会が経営する精薄者更生施設「よつば学園」（亀井栄三郎園長）を家宅搜索。
- 2日 ○千葉県君津市鹿野山の神野寺で観光用のトラ12頭のうち2頭が脱走。（4日と28日にそれぞれ捜索隊員が射殺、トラ騒動27日目に解決）
- 3日 ○経済審議会（首相の諮問機関）、昭和54年度を初年度とする「新経済7か年計画」をまとめ大平首相に答申。計画は、①経済各部門の不均衡是正②産業構造の転換とエネルギー制約の克服③国民生活の質的充実の三つを経済運営の基本とするもの。政府、閣議で計画を正式決定（10日）。
- 宗谷管内枝幸町の海水浴場で遊泳中の小学生2人が水死。安全区域内での事故。
- 7日 ○雇用審議会（首相の諮問機関）、第4次雇用対策基本計画（54年度～60年度）を栗原労相に答申。計画は、①労働時間の短縮や週休2日制の欧米並み水準化による雇用機会の拡大②定年延長や再雇用制度の促進による高年齢者の雇用安定一などを強調。
- 道と道議会、タクシーチケット不正事件で懲戒処分を決定。内容は、懲戒免職1人、減給3人、戒告1人。
- 9日 ○人事院、国家公務員の定年制についての見解をまとめ、三原総務長官に提出。内容は、①一般職員を対象に定年は60歳②準備期間は5年程度③職種によっては例外規定を置く④勤務延長、再任用の措置を定めるなど。
- 10日 ○人事院、公務員ベア3.7%と史上最低の勧告。併せて現行の昇給延伸措置（58歳以上）を56歳に繰り下げ、新たに58歳以上の昇給停止なども実施。
- 閣議、「すぐれた適応力と新たな出発」と題する54年度「経済白書」を了承。
- 原子力委員会、カナダ型原子炉導入否定を決定。
- 道環境影響評価審議会、道環境アセスメント条例の適用第1号として諮問されていた小樽市東南（毛無山ろく）地域開発計画に関する環境影響評価について「おおむね妥当」の結論をまとめ堂垣内知事に答申。
- 12日 ○北海道ブラジル移住60周年式典、サンパウロ市で開催。
- 13日 ○環境庁、ガソリン車（LPGを含む）のライトバン、小型トラックなどの窒素酸化物（NOx）規制を56年から規制する第2段階規制を告示。
- 滋賀県、「省エネ集中休暇」として3日間の全県庁職員一斉休暇を実施。一部窓口は執務。
- 15日 ○海洋開発審議会（首相の諮問機関）、「長期的展望にたつ海洋開発の基本的構想について」の第1次答申をまとめ大平首相に提出。
- 16日 ○イタリアのナポリで、排卵剤を服用した29歳の母親が男3人、女5人の8つ子を出産。
- 17日 ○政府、公害対策会議、苫小牧地域公害防止計画（第5次分、49～53年度の5か年）について、「さらに改善すべき問題が残されている」として、さらに5か年計画を延長することを決定。道に対し延長計画の策定を指示。
- 22日 ○文部省、「40入学級」の実現をめざし、教職員12万5千人を増員する第5次教職員定数改善計画（55～63年度）をまとめた。
- 24日 ○上別市の市政刷新連盟（太田角一代表）、同市が51年から今年の夏までに約600人の職員に対し総額約3億円のヤミ給与を支給した疑いがあるとして道に調査を要求。
- 29日 ○大阪大学薬学部の池原森男教授グループ、「タンパク質を組み立てる遺伝子のリポ核酸（RNA）の人工合成に成功」と札幌で開催の日本薬学会で発表。
- 30日 ○第88臨時国会召集。

## 9月のメモ

- 3日 ○社会保険審議会（厚相の諮問機関）厚生年金保険部会、厚生年金制度の改正に関する意見を橋本厚相に提出。内容は①高齢年金の支給開始年齢の上げは必要としながらも時期尚早と即時実施の両論併記②遺族年金の引上げ③保険料引上げ④他の年金制度との格差是正など。
- 4日 ○上野動物園、パンダのランラン（雌10歳）急性ジン不全に尿毒症を併発して死亡。
- 5日 ○新潟地検と新潟県警、大光相互銀行（本社新潟県・長岡市）の乱脈融資事件で同銀行の本部、支店計6か所と旧役員5人の自宅、関連融資先企業の事務所など36か所を特別背任容疑で一斉捜索。元社長ら3人を逮捕。（9月29日）
- 6日 ○阿蘇中岳爆発噴火、観光客ら18人が死傷。  
○道、第2段階苦東開発計画の環境影響評価書の内容を道環境影響評価審議会に諮問。
- 7日 ○大平首相、衆議院を解散。47年11月以来7年ぶり。  
○臨時閣議、総選挙公示9月17日、投票10月7日と決定。
- 8日 ○会計検査院、日本鉄道建設公団の不正経理事件で調査開始。  
○十勝管内鹿追町の陸上自衛隊然別演習場で訓練中の戦車内で砲弾が暴発、隊員1人が死亡、3人が負傷。
- 9日 ○園田外相、北方領土視察。
- 10日 ○第17次地方制度調査会（首相の諮問機関）「新しい社会経済情勢に即応した今後の地方行財政制度の在り方について」を大平首相に答申。「国、地方の行財政の簡素効率化」「地方分権の推進」が大きな柱。
- 12日 ○動力炉・核燃料開発事業団が岡山県人形峠に建設した濃縮ウランの試験工場、本格的な試験運転開始。
- 13日 ○道雇用開発委員会（知事の諮問機関）正式発足。労働省の指定に基づき、新潟、広島両県に次いで3番目の設置。
- 15日 ○8年余にわたり争われてきたスモン訴訟で、原告の患者団体「スモンの会全国連絡協議会」と被告の国、田辺製薬、日本チバ  
ガイギー、武田薬品工業の間で和解に関する合意が成立。
- 17日 ○衆議院議員総選挙公示。  
○第2回北方圏環境会議、カナダ・アルバータ州の州都エドモントン市で開催。6か国、22地域の代表が出席。
- 19日 ○北電共和・泊原発の安全性説明会、後志管内泊村など4町村で開催。主催は道・地元4町村。  
○十勝管内中札内村の村道交差点で、ダンプカーと軽乗用車が衝突、一家4人が死亡、1人が重傷。
- 20日 ○大阪地裁、液化石油ガス税法案審議をめぐるタクシー汚職事件で、「国会議員は全議案について関与できる一般的職務権限があり、他議員説得勧誘も該当する」として被告の元代議士に有罪判決。国会議員の職務で初の判断。被告・弁護団は直ちに控訴。  
○8日、盛岡市の小学6年生（男）が下校途中、誘かいされ、犯人から身代金5千万円の要求があり岩手県警、盛岡署で捜査の結果、若い男女3人組を逮捕したが小学生は13日目の20日遺体で発見。
- 21日 ○名古屋高裁、高山赤十字病院未熟児網膜症訴訟の控訴審で医師に過失はないなどの理由で一審判決を取消し、原告の請求を棄却。
- 22日 ○沖縄県議会、補正予算の採決で自衛官募集業務費を削除する修正案を野党の賛成多数で可決。都道府県議会での募集業務費予算削除は全国で初めて。
- 23日 ○釧路市の釧路川で、舟遊び中の手製のエンジン付きプロペラボートが転覆、家族6人のうち2人は助かったが2人が死亡、2人が行方不明。
- 26日 ○政府、色丹島にソ連地上軍配備との米国政府の情報を確認。  
○国民年金審議会（厚相の諮問機関）、給付水準の改善、保険料アップは不可欠などを内容とする国民年金制度改正についての意見書を橋本厚相に提出。
- 27日 ○福岡高裁、いわゆる「免田事件」の死刑囚の6回目の再審請求に対する抗告審で、血こん鑑定に無理、自白の信用性にも疑問として再審開始を決定。同時に、死刑執行停

止の決定。

○釧路管内釧路村議会「町制施行申請」を議決。

28日 ○国土庁、地価調査（7月1日現在）結果を発表。昨年同期に比べ、全調査地点平均で6.2%、都市計画区域内の住宅地で8.5%の上昇。

○石炭鉱業審議会（通産相の諮問機関）の政策、需給、価格合同部会、昭和54年度の石炭需給計画を了承。内容は、生産1,770万トン（対前年実績85万トン減）、需要1,845万トン（対前年実績81万トン増）、貯炭は352万トンで6万トン増など。

北海道議会時報 第31巻第9・10号 編集 北海道議会事務局調査課  
昭和54年10月20日発行 昭和54年9・10月 発行 北海道議会事務局

北海道議会時報第31巻第9・10号(昭和54年)